

型番:CSDVR388

Version2.0. y



保証期間：12 か月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

●故障かな?と思ったら●

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合
support@thanko.jp に空メールをお送りください。
自動返信でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合
送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上送信してください。

QRコードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上お送りください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1

EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp

●仕様

サイズ	幅50×高さ110×奥行80(mm)、68g
電源	12V/24V 対応、シガーソケットより給電 USB端子より給電、バッテリー内蔵
付属品	本体、吸盤アタッチメント、miniUSBケーブル (60cm) シガーケーブル(335cm)、日本語説明書
液晶サイズ	1.5インチカラーLED
画角	140度
記録メディア	microSDカード(~256GB Class10推奨)
記録ファイル	動画:1728×1296(1296P)1920×1080 (1080P)1280×720(720P) MOV形式 静止画:1920×1080 JPG形式
撮影時間	32GBのmicroSDカード使用 1920×1080で撮影した場合約6時間 ※設定や状況で異なります。
画素数	300万画素
コーデック	H.264
フレームレート	30fps
マイク/スピーカー	内蔵
Gショックセンサー	内蔵
充電時間	約2時間
パーキングモード時 の待機時間	約4日間

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、
そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。



ご注意

操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。

・microSDカードは付属いたしません

・カードエラーが表示された場合は、microSDカードに問題が起きて
おります。別のmicroSDカードをご用意いただき、交換をしてご
利用ください

(microSDカードは消耗品となります)

・使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い
致します。

・シガーソケットから給電をしながらのご利用をお願い致します。
USBでの動作、シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外と
なります。

・本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となり
ます。

・本製品は日本販売向けの商品となります。
海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。

●内容物



吸盤アタッチメント

本体

- ・シガーケーブル(335cm)
- ・miniUSBケーブル(60cm)

ご注意

ご購入時、液晶画面に液晶保護のビニール(商品到着
時までには液晶面に傷がつかないように)が貼り付けられ
ている場合がございます。指でつまみ剥がしてご利用
ください。

●microSDカードのセット

本体液晶画面側にカードの裏面がくるように、カード
挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し
込んでください。



カードを抜く時は、カードを爪先で押し込むと、カードが
出てきますので、掴んで抜いて下さい。
カードの着脱は必ず電源OFFにして行ってください。

microSDカードは、256GBまで、Class10を推奨し
ます。**32GB以上のSDカードを使用する場合は、本体
でフォーマットを行なってからご利用ください。**

容量の少ないmicroSDカードを使用した場合、短時
間の録画しかできません。またロックされたファイ
ルが増える事でループ撮影ができず撮影が止まっ
てしまう場合がございます。

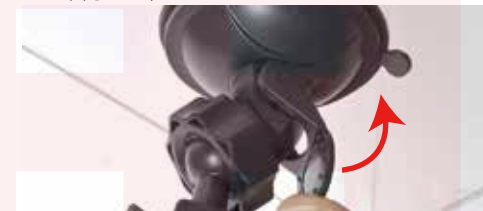
●吸盤アタッチメントの着脱

カメラ上部に吸盤アタッチメントを取り付けます。本
体側のミゾに合わせてスライドさせ、カチッと音がす
るまで奥にはめ込み、角度を調整したらネジをしっか
り締めて下さい。



●車に設置する

取り付けたい位置に吸盤を付け、レバーを上げてロック
して下さい。しっかりと取り付けられているか、落下しな
いか確認して下さい。



●車にケーブルを接続する

車のエンジンをかける前に、カメラ本体のminiUSB端
子に付属のシガーケーブルを差し込みます。シガーアダ
プタ側を車のシガーソケットに差し込みます。



車の
シガーソケットへ

各部説明



初期設定

車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り自動的に録画が開始されます（青いLEDが点滅します）
※録画が始まらない場合は「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。



【日付/時刻の設定】

- ① ■ボタンを押して、撮影を停止します。
- ② Mボタンを押して「設定」アイコンを■ボタンで決定します。
- ③ ▶ボタンを押して「日付/時刻」を選択し■ボタンで決定する。
- ④ ◀ボタンと▶ボタンで月/日/年/時間を選択し、■ボタンでそれぞれ決定する。
- ⑤ 設定が終わったらMボタンを2回押し、設定メニュー画面に戻ってください。

【スクリーンセーバーの設定】

- ① Mボタンを押して「設定」アイコンを■ボタンで決定します。
- ② ▶ボタンを押して「スクリーンセーバー」を選択し■ボタンで決定する。
- ③ ◀ボタンと▶ボタンで時間を選択し■ボタンで決定する。
※オフにすると画面は点いたままになります。※
- ④ 設定が終わったらMボタンを押して設定メニュー画面に戻ってください。

【繰り返し録画の設定】

- ※繰り返し録画…（古い映像を自動的に削除して録画が停止しないようにする機能）
- ① Mボタンを押して「ビデオ」アイコンを■ボタンで決定。
 - ② ▶ボタンを押して「ループ録画」を選択し■ボタンで決定。
 - ③ ◀ボタンと▶ボタンで時間を選択し■ボタンで決定する。

※オフを選んだ場合は、録画中のファイルは1つのファイルとして保存されますが、容量がいっぱいになると録画が停止されます。繰り返し録画を行う場合は、**オフには設定しない**でください。
1分、3分、5分からの設定が可能です。

例) 5分に設定した場合、録画開始から5分間の間何らかの影響で機器に問題が起きた場合、その時の録画ファイルは保存されない可能性があります。

1分に設定している場合だと、録画開始から1分間+1分間、合わせて1分間の間は録画ファイルの保存が終了しているので大事な場面が残せる可能性が高くなります（但しファイル数が多くなります）

【設定完了】

設定が完了したらMボタンを2回押しして通常画面に戻ってください。
■ボタンを押せば録画が開始されます。

録画を開始する(使用方法)

「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。車のエンジンを入れれば、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。
車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。

<本体LEDの説明>

- ・電源オン時に 青のLEDが点灯します。（録画停止中）
- ・録画中は、青のLEDが点滅します。
- ・充電中は赤のLEDが点灯します。

※充電中かつ録画中の場合が青と赤のLEDが同時に点灯/点滅します。

本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっています。初期設定の内容だけで、ドライブレコーダとしてのご利用が可能です。必要な時は設定を変えてご利用ください。

ドライブレコーダー設定

ドライブレコーダーの設定を行います。録画中は設定できませんので、■ボタンを押して録画を停止してください。

<操作方法>

- ◀または▶で項目の移動
- ボタンで選択
- Mボタンで戻る

【基本設定】

Mボタンを押して「設定」を選択すると、ドライブレコーダーの設定画面が表示されます。

- 日付/時刻…日時の設定を行います。
- 駐車監視モード…パーキングモードのオン/オフの設定。
※録画停止中の初期画面で▶ボタンを押してもオン/オフの切り替えができます。
- ボタン音…操作時のボタン音の設定。
- スクリーンセーバー…スクリーンセーバーモードの時間の設定。
- 周波数…50Hz(東日本)60Hz(西日本)に設定します。
- フォーマット…microSDカードの初期化。
- デフォルト設定…メニュー設定の初期化。
- バージョン…現在のファームウェアバージョン確認。

【録画設定】

Mボタンを押して「ビデオ」アイコンを選択すると、録画の設定画面が表示されます。

- 解像度…録画時の解像度を選択できます。
1296P(1728×1296)、1080P(1920×1080)、720P(1280×720)
- ループ録画…繰り返し録画の設定。
- WDR…WDRのオン/オフ。オフにすると明暗が見えづらくなりますのでオンにしてください。
- 録音…音声のオン/オフ。
- タイムスタンプ…録画したデータへの日付や日時表示のオン/オフ。
- 重力センシング…Gセンサーの感度の設定。
※Gセンサーは車が衝撃を感知すると自動的に録画したデータをロックする(上書きしないようにする)機能です。
高は感知レベルが高く、低くするほど感知レベルが下がります。

オフを選択すると、衝撃を感知してもデータロックを行います。
※車種や道路の状態により、ロックがかかる事が多くなる場合がございます。

高に設定していて、通常時でも頻繁にデータロックを行う場合は、感知レベルを下げて使用して下さい。

スクリーンセーバー(画面の自動消灯)

スクリーンセーバーをご使用いただくには左記の●ドライブレコーダーの設定にて「スクリーンセーバー」で時間を設定してください。

本機の電源が入り録画が開始した後、設定した時間で画面を自動的に消すことができます。

なお、消えている間も録画は継続されます。
※画面を表示したままの設定もできますが、運転中のわき見運転・内蔵バッテリーの浪費・液晶の寿命を短くするなどを防ぐためにも必要以外は消してのご利用をお勧めします。

時間設定は下記の3段階から選択できます。
30秒 / 1分 / 2分

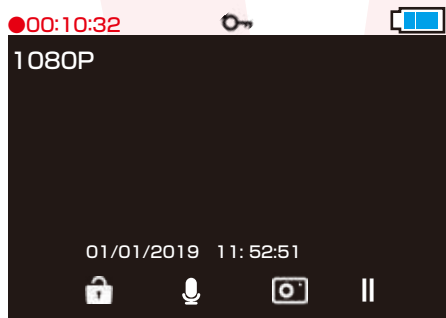
●パーキングモードについて

衝撃を感知すると自動的に録画を開始する機能です。
パーキングモードをご使用いただくには左記の●ドライブレコーダーの設定にて「駐車監視モード」をオンにしてください。

駐車時などエンジンがかかっていない状態で衝撃を感知すると、自動的に撮影を開始します。約30秒撮影後、自動的に電源が切れます。撮影したファイルはロックがかかります。

● 動画撮影モード

◆ 動画撮影画面



電源がオンになると、上図のような画面になり撮影がスタートします。車のエンジンが止まると、自動的に電源がオフになり録画もストップします。

録画中に**手動ロックボタン(Mボタン)**を押すと、**カギのアイコン**が表示され、録画中のデータにロックがかかります。ロックがかかったデータは、**ロックを解除するまで削除や上書きループされません。**

◀ボタンで録画中のマイクのオンオフが可能です。

▶ボタンで写真撮影が可能です。

■ボタンで録画が停止されます。

● 再生モード

本機で録画した動画や写真を再生する事ができます。

- ① ■ボタンを押して録画を停止してください。
- ② ◀ボタン()を押してください。
- ③ 動画データ、画像データが並んでいるので◀ボタンと▶ボタンで閲覧したいデータを選択して■ボタンを押してください。
- ④ 動画はさらに■ボタンを押したら再生されます。

● 再生データの保護と削除

再生モード時にデータの保護、削除ができます。

○保護…対象のデータを選択した状態で◀ボタンを押してください。

ループ設定にしているデータを上書きしないようにロックする事ができます。ロックすると解除するまで削除できません。また、ロックの解除も行えます

○消去…対象のデータを選択した状態で▶ボタンを押してください。

現用ファイルを削除する(現在表示中のデータのみ削除)

全コマ消去(保護していない全てのデータを削除)

全コマロック(全てのデータを保護する)

● 撮影したデータをパソコンで見る

付属のUSBケーブルをカメラのminiUSB端子に差し込み、パソコンのUSB端子と接続します。カメラの電源が入り、「ディスク」「PCカメラ」という選択ができません。撮影したデータを見るには、「ディスク」を選択しOKボタンを押します。フォルダが表示されます。

○Windows7以下の場合
スタートボタン→コンピューターをクリックします。

○Windows8の場合
アプリ一覧→PCをクリックします。
「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

○Windows10の場合
スタートメニュー→エクスプローラー→デバイスとドライブでドライブをダブルクリックします。

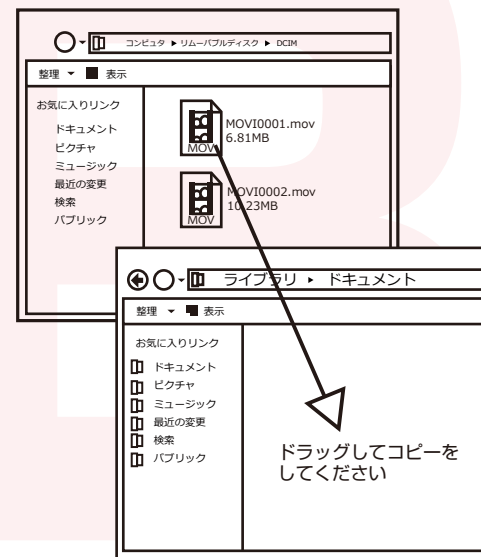
○「CARDV」フォルダ内に各データが保存されています。
「EMR」…保護した動画フォルダ
「MOVIE」…通常動画フォルダ
「PHOTO」…画像フォルダ

※録画したデータが大容量になる場合があるため、撮影データをパソコン本体にコピーしてから再生することを推奨しています。

※PCカメラを選択した場合WEBカメラとして使用できます。ビデオの場合はビデオカメラとして動作します。WEBカメラとして使用するには別途ソフトが必要になります。WEBカメラとソフトに関してはサポート外とさせていただきます。

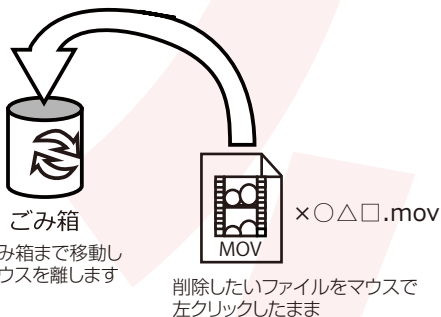
● 撮影したデータをコピーする

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記のように保存したい場所へ(この例ではドキュメントフォルダ)ドラッグしてコピーをしてください。



パソコンに接続中はボタン操作は行わないで下さい。

● 撮影したデータを削除する



データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。

撮影したデータを再生中の場合は、削除をする事ができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

■フォーマット方法(microSDの初期化)

「マイコンピューター」から、本製品の「リムーバブルディスク」を右クリックしていただき、表示されたメニューからフォーマットを選びフォーマット、またはクイックフォーマットを行ってください。

※必要なデータは事前にハードディスクなどへ保存後、フォーマットを行ってください。

● 本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「J145」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

● トラブルシューティング

Q: microSDカードをセットしなくても使用できますか?
A: 設定も含め操作に問題がございますので、必ずmicroSDカードをセットしてからご利用ください。

Q: 車のエンジンを入れても電源が入りません。電源が入ってもすぐ電源が落ちます。液晶モニターが正常に表示されません。
A: 内蔵の充電電池が完全に無くなっている可能性があります。電源が落ちたままの状態が結構ですので、30分ほどシガーソケットに接続したままにして充電を行ってください。そのあとに電源を入れ直して正常に動作するかご確認ください。

使用する度に、日付や時刻、設定した項目がリセット(ご購入Q: 入時の状態)されます。
電内蔵の充電電池が完全に無くなると、設定した項目がリセットA: となります。再度設定を行ってご利用ください。(パーキングモードを使用時、録画回数が多いと内蔵の充電電池が早く減ってしまう場合がございます。頻りにリセットされてしまう場合は、設定を切ってください。)

カードエラーと表示されます。microSDカードに問題が起きております。新しいmicroSDカードA: をご購入いただき、交換してご利用ください。

Q: 電源は入りませんが、どのボタンを押しても反応せず、何も操作ができません。
A: 誤動作により、何も操作できない状況になっている可能性があります。先の尖ったクリップなどをご用意いただき、リセット穴に差し込んでください。電源が強制的に遮断されリセットされます(設定した項目は消えません)



Q: 128GBのmicroSDカードを入れましたが、録画ができません。
A: 本製品が対応するmicroSDカードは、64GBまで、Class10を推奨します。
Q: microSDカードがすぐ録画データでいっぱいになってしまい、それ以上録画されません。
A: 繰り返し録画の設定」がオフになっていませんか?または「Gセンサーの感度」が高すぎると、上書きされないロックデータがたくさんでき、カード容量を圧迫しますので、都度不要なデータを削除するか、センサー感度を下げてご利用ください。